

■韓国：韓国電力公社が海外事業を強化

韓国電力公社（KEPCO）は 2012 年 3 月 19 日、海外での営業活動を強化するため、海外事務所を再編すると発表した。それによると、オーストラリアとフィリピンに事務所を設立すると共に、既存の駐在員事務所のうち、東京、インドネシア、ベトナムおよび南アフリカの各事務所を支社に格上げすることである。また、長期的には中南米や東欧、北アフリカ、中央アジアなどにも事務所を設置する予定である。同社の関係者は「経営赤字を解消するため、売上高に占める海外事業の比率を現在の 3%から 2020 年に 20%に引き上げる。このため、海外での原子力発電事業や IPP、再エネ、資源開発などを積極的に推進する」とコメントしている。